

今夜7時より
市民館3階
(西成屋ウラ・炊事場(公庫跡))
毎週金曜日

みんなでつくろう
みんなの会館
三人よれば何とかの知恵

夜間学校

西成区萩之茶屋2-5-23
釜崎解放会館内釜日労働組合
637-4273

釜崎夜間学校

久しぶりに夜間学校独自開催
というわけで

テーマは参加者に

おまかせします

夜間学校はこのところ、新今宮小、中学校の「跡地」をめぐっての会合や越冬の会合などへの合流という形が続きまじった。それらの会合はそれぞれ多くの仲間が、強い関心を持って参加するに値するものでしたが、いかんせん発言があまり自由にしがた

い面がありました。夜間学校は、参加者全員が発言できる場としての運営を心がけていますが、この点について、二二二、三回の夜間学校は満足なものとになりました。そこで、今回は参加者のそれぞれが発言しやすいように、特にテーマは設けま

せんでした。こんなこと、あのこと、様々な、各自がががえてい、る関心事で、みんなと一緒、に考え、話し合ってみたい、ことを、自由に出し合って、そこからテーマを決め、発表させていきたいと考えています。たとえば、前々回かに、ホテルキングの経営者が脱税したという新聞記事を夜間学校のニュースに転載し、今のドヤの平均は六、百円よりも高くなっている、という説明をこちらが付け、たところ、それを読んだ仲間から、今、五百円のドヤに住んで、六、六百円なんて何年前の話、なんて書かれると、ドヤまが読んで値、上げするかも知れんから、

そんなこと書かんぞ、という申し出がありました。そうだった、ニュースを読んでの感想や要望、あるいは、今まで夜間学校で話し合ってきたことについて、日健の、中山谷のこと、新今宮小、中学校の「跡地」利用のことなど、もう一度聞いてみたい、話し合ってみたいこと、また、最近、足場の上で、上の段にいた下請の世話役に頭を下げとばさ、て軽いムチ打ちになった、という現場での暴行事件が釜日労に労働相談としてもちこまされてきています。現場、飯場での話、問題点なども出し合って話し合ってみよう。

今年の越冬開学も

どつ開学か

「前回の夜間学校は、第一五回(八四一八五年)越冬開学の準備集会に出席、今年(八五年)の越冬開学の見通しを話し合いました。」

「今年の越冬も厳しくなるやろな。去年はピーク時にセンターでアオカンした人は五〇〇人になつたけど、今年はそれに五〇から一〇〇くらい上乗せされるん」とちやうかじ。

「悪い材料が多すぎる。日健康止で一割負担の導入がまず一番やな。それに医療センター自体ベッドはあっても医師、看護婦を削って七〇くらいしか入院できんようになつてる。ドヤの建てかえがあつて、ドヤ代は上るし部屋数は減つてるので少々の金があつてもアオカンせなしあ

「肝腎の仕事の方やけど、七四年をピークにドンと減つて八三年を底にして徐々に増えてることは確かや。十月になつても減つてないし、これからも横バイが続くやろう。ほとんどが民間の仕事で公共事業はほとんどないな。十一月になつたら飯場が主流や。十二月になつたら公共事業も出ると思うし。予算が削られ小んやうにというこつちやない。」

「印象やけど最近(さいきん)は仕事(しごと)の出具(しゅこ)合(あ)つた(た)か」

「波(なみ)が小(ちひ)さな(な)つ(な)つ(て)る(る)感(かん)じ(や)や。正(ただ)月(げつ)明(あ)け(の)仕(し)事(ごと)の(で)出(で)る(る)の(の)自(ま)ち(ま)つ(と)早(はや)な(な)つ(て)る(る)し。ピ(ピー)ク(ク)も(も)小(ちひ)さ(な)い(い)。冬(ふゆ)の(の)仕(し)事(ごと)減(げん)少(しょう)の(の)時(じ)期(き)も(も)早(はや)く(く)な(な)る(る)と思(おも)う(う)し。」

「去年(こぞ)なん(なん)か(か)十(じゅう)二(に)月(げつ)の(の)二(に)、三(さん)日(にち)で(で)ド(ド)ヤ(ヤ)が(が)一(いち)つ(つ)ぱ(ぱ)い(い)に(に)な(な)つ(つ)た(た)な。例(れい)年(ねん)は(は)二(に)七(しち)、二(に)八(はち)日(にち)の(の)に(に)。そ(そ)れ(れ)で(で)困(こま)つ(つ)た(た)人(ひと)も(も)ギ(ぎ)よ(よ)う(う)さ(さ)ん(さん)出(で)た(た)。今(いま)年(ねん)も(も)同(おな)じ(じ)や(や)ら(ら)う(う)し。」

「話(わ)し(し)は(は)か(か)わ(わ)る(る)け(け)ど(ど)こ(こ)の(の)前(ま)渡(わた)還(かへ)区(く)役(やく)所(しょ)に(に)行(い)っ(つ)た(ら)最(さい)近(きん)不(ふ)審(しん)先(せん)や(や)自(じ)殺(ころ)が(が)心(こゝろ)え(え)て(て)ら(ら)し(し)い(い)。撲(ぶく)殺(ころ)と(と)か(か)胸(むね)部(ぶ)圧(あ)迫(はく)と(と)か(か)し。」

「アオカンして(して)る(る)人(ひと)が(が)殺(ころ)さ(さ)れ(れ)て(て)い(い)つ(つ)て(て)る(る)わ(わ)け(け)や(や)な(な)し(し)。」

「越冬(えつとう)の(の)前(ま)段(だん)い(い)う(う)こ(こ)と(と)で(で)十(じゅう)一(いち)月(げつ)に(に)じゅうご(ご)に(に)な(な)つ(つ)た(ら)二(に)六(ろく)十(じゅう)二(に)月(げつ)一(いち)日(にち)ま(ま)で(で)秋(あき)季(き)医(い)療(りょう)週(しゅう)間(かん)を(を)す(す)る(る)。入(い)院(えん)促(そく)進(しん)は(は)も(も)ち(ち)ろ(ろ)ん(ん)や(や)け(け)ど(ど)、そ(そ)れ(れ)以(い)外(がい)に(に)日(にっ)健(けん)康(かう)止(し)後(ご)の(の)実(じつ)態(たい)調(てい)査(さ)、そ(そ)れ(れ)に(に)個(こ)別(べつ)病(びょう)院(えん)開(かい)学(がく)と(と)か(か)パ(パ)ト(ト)ロ(ロ)ール(る)も(も)し(して)ア(ア)オ(オ)カ(カ)ン(ン)者(者)の(の)把(は)握(あく)を(を)し(し)たい(たい)し。」

「臨(りん)海(かい)の(の)人(ひと)数(かず)は(は)一(いち)二(に)回(かい)が(が)一(いち)九(く)八(はち)三(さん)人(にん)、一(いち)三(さん)回(かい)一(いち)三(さん)八(はち)八(はち)人(にん)、一(いち)四(し)回(かい)八(はち)八(はち)八(はち)人(にん)と(と)減(げん)つ(つ)て(て)る(る)し。」

「市(し)更(さら)相(さう)を(を)包(ほう)圍(い)した(した)開(かい)学(がく)は(は)も(も)り(り)上(あ)つ(つ)た(ら)労(ろう)働(どう)者(者)の(の)結(けつ)果(くわ)が(が)一(いち)番(ばん)の(の)力(ちから)に(に)な(な)る(る)し。」

「行政(ぎょうせい)は(は)去(こ)年(ねん)な(な)み(み)の(の)対(たい)策(さく)で(で)い(い)う(う)け(け)ど(ど)そ(そ)れ(れ)は(は)答(こた)え(え)だ(だ)け(け)で(で)実(じつ)質(しつ)は(は)グ(グ)ン(ン)と(と)減(げん)ら(ら)す(す)つ(つ)も(も)り(り)や(や)ら(ら)な(な)し(し)。」

「去(こ)年(ねん)以(い)上(じょう)に(に)ア(ア)オ(オ)カ(カ)ン(ン)者(者)が(が)ふ(ふ)え(え)たら(ら)医(い)療(りょう)セ(セ)ン(ン)ター(ター)の(の)軒(げん)下(か)だ(だ)け(け)で(で)は(は)や(や)つ(つ)て(て)ら(ら)小(こ)ん(ん)で(で)、い(い)う(う)し(し)たら(ら)え(え)え(え)の(の)か(か)、皆(みな)で(で)考(かん)え(え)よう(う)し。」

「アオカンして(して)る(る)人(ひと)が(が)殺(ころ)さ(さ)れ(れ)て(て)い(い)つ(つ)て(て)る(る)わ(わ)け(け)や(や)な(な)し(し)。」